

2022年11月8日

会社名：株式会社サーキュレーション

コード番号：7379東証グロース

第4回フリーランスパートナーシップアワード2022にて プロシエリング活用事例が「活用企業部門の大賞」 「エージェント部門の大賞」をダブル受賞

一般社団法人プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会が主催する「第4回フリーランスパートナーシップアワード2022」にて、サーキュレーションのプロシエリングを活用いただいた株式会社林田産業様の事例が「活用企業部門の大賞」、四国支社の鈴木 太陽が「エージェント部門の大賞」に選ばれましたことをお知らせいたします。

※フリーランスパートナーシップアワード2022の大賞は、企業部門3チーム、エージェント部門3チームの、計6チームのファイナリストへのインタビュー記事をもとにWEB投票を行い、大賞が選出されます。

■受賞詳細

<第4回フリーランスパートナーシップアワード2022 活用企業部門 大賞>

- ・受賞者：株式会社林田産業様
- ・ご支援したプロ人材（4名）：芹田氏、津島氏、信澤氏、平塚氏

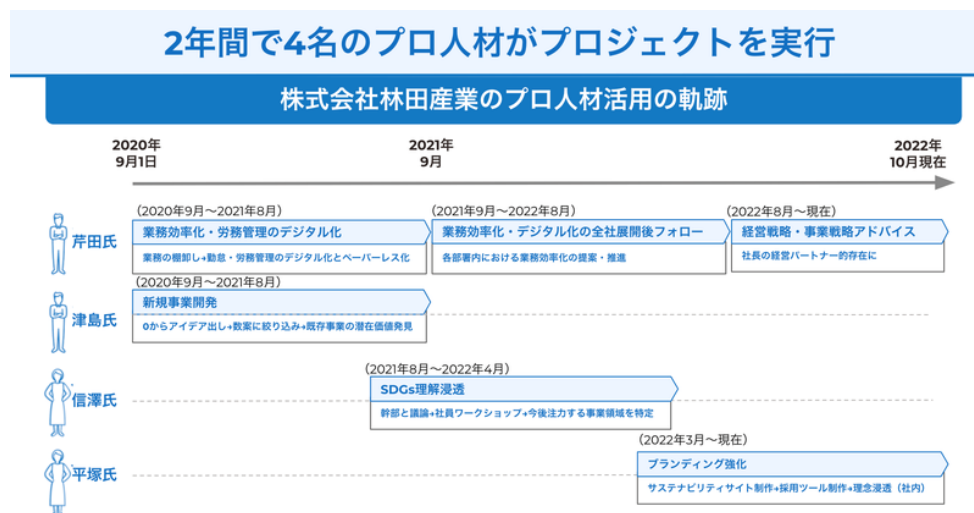


左から株式会社林田産業総務部長 持田 めぐみ氏、事業部長 和中 政嗣氏、福津市長 原崎 智仁氏

<課題>

ITツールを活用しバックオフィス業務等の業務効率化を行なっていきたいと考えていたが、社内にITや業務効率化に詳しい人材がおらず、自社内の人材だけでは推進が難しかった。

その後、新規事業やSDGs経営推進、採用ブランディングを通して課題解決後に生まれた新たな課題を4名のプロ人材とのプロシェアリングで解決していった。



<成果>

4名のプロ人材の活用を通じて、自社事業の本質的な価値を再定義し、SDGs経営へシフト。社内外への社会貢献事業のイメージ発信が成功し、従業員がやりがいを持って働ける環境づくりや採用活動にも大きな成果を得ています。

- ・年間6,000枚超の用紙削減、年間130時間超の労働時間削減を達成
- ・新規事業立ち上げの中で既存業務は社会貢献事業であるという本質的な価値を再定義
- ・SDGs経営の全社浸透ワークショップを通して従業員自身が自社事業の価値を認識
- ・自社の価値を採用ブランディングに活かし、初の高卒採用に成功

<株式会社林田産業 総務部長 持田 めぐみ氏よりコメント>

中小企業は社長のリーダーシップで動いていく組織ですが、その分孤独な存在ともなりやすいのかと思います。そんな中で社長の想いややりたいことに寄り添い、各打ち合わせの最後に社長から社員へメッセージを発信する場を芹田さんが設けてくださったことにより、社長のメッセージが以前よりも頻繁に社員へ発信できました。これにより社員もより積極的にプロジェクトに参加してもらうことができました。また、グリーンリサイクルセンターのプロジェクトは自社のみで行えば5～6年かかるものを1年で実装することができました。

サーキュレーションの担当の方も当社のことを自分ごとのように捉えていただき、さらなる事業成長のための提案や、丁寧なフォローをしてくださっているため、当社にとってなくてはならない存在です。

<事例に関する記事はこちら>

[全社IT化による業務改善で年間130時間の労働時間と6,000枚以上の用紙削減に成功](#)

[SDGsの経営実装や広報誌掲載によるブランディングに成功](#)

<第4回フリーランスパートナーシップアワード2022 エージェント部門 大賞>

- ・受賞者：四国支社 鈴木 太陽
- ・ご支援した企業：一般社団法人はーとプロジェクト様
- ・ご支援したプロ人材：朝日 輝行氏



<課題>

障がい者就労支援事業の賃金向上のため、育てた作物をそのまま売るのではなく加工販売によって付加価値を向上させたかった。数年前から6次産業や流通について調査していたが、実際に事業化する際に供給量の確保や独自の慣習がハードルとなり、前に進められていなかった。



<成果>

プロシエリングの活用により「付加価値を高める商品開発と販路の確保」に着手し、売価が30%アップ、障がい者の方の時給も上昇するという成果が出た。

- ・自社作物の6次加工品「さつまいもチップス」の開発と生産・販売経路が確保できた
- ・付加価値の高い商品の開発によって芋の販売価格が30%上昇し、障がい者の方の時給を50~100円引き上げられた
- ・6次加工のための生産会社の検討手法、流通販路の獲得などのノウハウが獲得できた

<株式会社サーキュレーション コンサルタント 鈴木 太陽よりコメント>

「知らないことは、知っている人に気軽に聞ける世界にしたい」という信念をもち、日々お客様と向き合っています。全てのお客様のプロジェクトに全力でありたいと励んでおりますが、今回受賞の対

象となったは一とプロジェクト様とのお取り組みにはとても思い入れがあります。それはお客様・プロ人材様だけでなく、金融機関様や自治体を巻き込んだ壮大なプロジェクトとなったからです。1つのプロジェクトで多くのステークホルダーに影響を与えられるプロシェアリングは、無限大の可能性を秘めたサービスだと感じています。

<事例に関する記事はこちら>

[独自の商品開発と販路確保で売価が30%アップ、障がい者の方の時給も向上](#)

■ファイナリスト取材記事はこちら

SDGsを軸に、かつて3Kと呼ばれた事業を大胆にリブランディング。社員の士気が向上し、新卒採用にも成功 ～株式会社林田産業

<https://note.com/frepara/n/ne512d669c7d7>

お芋の6次加工品開発で売価30%アップ。「他者を頼ってはいけない」という固定概念を壊したい～株式会社サーキュレーション 鈴木太陽さん

<https://note.com/frepara/n/n50e57417fb98>

プロシェアリングを活用し最適なプロ人材と共に進めていくことで、社内のリソースだけでは解決できなかった経営課題を解決することが可能となります。サーキュレーションは、今後も外部のプロ人材を活用いただくことで、様々な経営課題を解決し、企業の変革の一助を担ってまいります。

【フリーランスパートナーシップアワードとは】

一般社団法人プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会が2019年より実施しているアワードで、「自律的なキャリアを築ける世の中」に向けて大きな役割を果たしていくフリーランスおよびフリーランス活用企業の更なる成長・活躍と、マッチングサービス業界の健全な発展を目的に、未来に繋がる良い事例を表彰している。大賞は雇用形態や勤務地にとらわれず、フリーランスや副業人材をチームの一員として巻き込むことで、事業成長を導いた企業に贈られる「活用企業部門」と、企業のビジョンと人材のビジョンやスキルの深い理解に基づき、素晴らしい出会いをマッチングしているエージェントに贈られる「エージェント部門」の2部門を一般投票により選出している。

【企業概要】

会社名 株式会社サーキュレーション

公式HP <https://circu.co.jp/>

代表者 代表取締役社長 久保田 雅俊

設立 2014年1月6日

所在地 東京都渋谷区神宮前3-21-5 サーキュレーションビルForPro

「世界中の経験・知見が循環する社会の創造」というビジョンのもと、外部プロ人材の経験・知見を複数の企業で活用するプロシェアリング事業を運営しています。高い専門性を有するプロ人材の経験・知見を雇用ではなくプロジェクトベースで活用頂くことで、企業の抱える課題の解決、ミッションの達成を支援します。

20,000名以上のプロ人材のリソースから、企業の経営課題・業界・成長フェーズ・社風・経営における理念・思想を鑑み、企業に最適なプロ人材を選出、課題解決プロジェクトチームを組成します。登録している20代から70代のプロ人材は、インタビューを実施し、独自の人材アセスメントにより、スキル・経験・志向性・人物について適正な評価・知見を蓄積しています。2014年設立以来、導入実績は 3,921社／11,769プロジェクトを数えます。(2022年7月末時点)

【プレスリリースに関するお問合せ先】

株式会社サーキュレーション 広報／竹内

TEL: 03-6256-0467 | 080-4859-3742

FAX: 03-6256-0476

Email: public_relations@circu.co.jp | miharu.takeuchi@circu.co.jp